

化学療法プロトコール・レジメン登録用紙

登録プロトコール名	nivolumab+SOX (L-OHP100mg)
診療科	外科
申請者名	佐々木 洸太
適応	胃癌
登録年月日	2022.06.14

抗がん剤名称	投与経路	標準投与量
オプジーボ (nivolumab)	div	360mg/body
オキサリプラチン (L-OHP)	div	100mg/m ²
エスワンタイホウ (S-1)	po	40~60mg/回 × 2

承認	承認	承認
委員長	副委員長	事務局

※TS-1投与量表

体表面積	<1.25	1.25~1.5	1.5≤
投与量(1回量)	40mg	50mg	60mg

投与スケジュール: 3週間毎投与

投与順	Rp	経路・時間	-1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	アプレピタントカプセル(1日目 125mg、2・3日目 80mg)	p.o		●	●	●																									
②	血管確保用 生食 50mL			●																											
④	オプジーボ 360mg + 生食100mL (全量100mL)	div 30min		●																											
⑤	フラッシュ用 生食 50mL			●																											
③	グラニセトロンバッグ3mg/50mL+デキサート6.6mg	div 15min		●																											
⑥	オキサリプラチン(100mg/m ²) + 5%ブドウ糖250mL	div 2hr		●																											
⑦	TS-1 (40~60mg/回 × 2)	po 朝・夕食後		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

【③オプジーボ】

※ 総液量は60mL以上。

1回240mg投与時の総液量は体重30kg以上の患者には150mL以下、体重30kg未満の患者には100mL以下となるよう調製。最終濃度は0.35mg/mL以上。

※ シリコーン製カテーテルの使用禁止(蛋白質凝集のため)

※ 0.2または0.22 μmのインラインフィルターを用いる: 輸液セット [SA-PNF320NM]

使用可能な輸液セット: サフィード延長チューブ [SF-ET1725L22]、シュアプラグ三方活栓 [SA-TR13], [SA-2TR]

※ 内科と共通で使用するため電子カルテには「内科」で登録

※ TS-1は電子カルテのプロトコールには登録せず、別途処方する

開始予定日 あり なし 年 月 日